

2025年9月11日（木）に、第14回学術総会日本栄養学教育学会が開催されました。

- ・テーマ：社会に求められる次世代の管理栄養士育成教育
- ・開催場所：東京農業大学 世田谷キャンパス 1号館 431 教室

【当日の様子】

<会場>



<学術総会開会挨拶>

本間 和宏 学術総会会長



<日本栄養学教育学会理事長挨拶>

中村 丁次 理事長



<一般演題（口頭発表）10 演題>



<特別講演>

「朝ドラから学んだ栄養の社会的評価と、これからの管理栄養士・栄養士のあり方」  
中村 丁次 日本栄養学教育学会理事長



<シンポジウム「社会ニーズに応えられる在学時の教育に求められること」>



<一般演題（ラウンドテーブル・ディスカッション）3演題>



<優秀発表表彰式>



左) [O-7] 地域包括ケアシステムを担う管理栄養士育成に向けた臨地実習プログラムの検討  
瀬部真由（川崎医療福祉大学医療技術学部臨床栄養学科）

右) [O-10] 総合演習の成績を用いた統計学的解析による管理栄養士国家試験合否の予測  
秋山聡子（東京農業大学応用生物科学部栄養科学科）

<第15回日本栄養学教育学会 学術総会開催案内>

久野 一恵 西九州大学健康栄養学部健康栄養学科 教授



<学術総会閉会挨拶>

齋藤 トシ子 日本栄養学教育学会 副理事長



<お礼>

このたびは、従来の栄養指導や食事管理に加え、予防医学や健康管理における生成 AI の活用事例、さらに AI 技術を教育プログラムにどのように取り入れていくかについて議論する機会として、『社会に求められる次世代の管理栄養士育成教育』をテーマに開催いたしました。

本会では、未来の栄養士教育のあり方を深く掘り下げ、新たな教育方法の可能性を探る貴重な場となりました。

当日は多くの演題発表をいただき、またシンポジウムにおいても大変有意義な意見交換が行われましたこと、心より御礼申し上げます。